



UMEX 夢っくす ニュース

かわらばん 7・8月

ジャワ島中部地震被災者支援報告

Dear UMEX members:
夢っくすの皆さん：

Konnichiwa. I hope you are in good condition.

First I want to say very sorry because I am very late to give you the report.

Today I am very happy because I can bring good news about donation report. 2 days ago (August 10th 2006), some MM-UGM student who were joint in the donation distribution committee already distribute the donation to the victims in Bantul-Jogjakarta.

こんにちは。皆さんお元気でお過ごしのことと思います。最初に、レポートが遅くなったことお詫びします。今日、私は、8月10日にガジャマダ大学義援金分配委員会の学生たちが、バントゥルジョグジャカルタの被災者に義援金をお届けした報告ができることをとても嬉しく思います。

Follows is complete donation report:

Reacting to the earth quake disaster in Jogjakarta-Indonesia last May 27th 2006, UMEX immediately raised donations for the victims. I as representative of Indonesian student especially as Exchange Student from UGM (Gadjah Mada University) Jogjakarta in IUJ for Spring term and on behalf of UMEX members have responsibility to brought back that donation to Indonesia and distribute to the affected area in Bantul-Jogjakarta in August 2006.

下記のとおり、義援金のご報告いたします。2006年5月27日、中部ジャワ地震の発生直後から、夢っくすは、募金活動を開始しました。私はインドネシア学生としてのみならず、被災地にあるガジャマダ大学の交換留学生代表として、そして夢っくすの代理として、インドネシアに義援金を持ち帰り、8月にバントゥルジョグジャカルタ被災地に寄付を届けました。

In first planning, I will distribute all donations as a package of bag and stationary to elementary students in affected area. But considering the real condition there that some donators already give the same package to elementary school students, therefore we only make 1000 packages of stationary and bag with UMEX logo on the surface. The funds are also allocated to buy toys and create small library for the schools by donating education books and story books. We also allocated the rest of donation for scholarship to 80 orphan student and who have special achievement in the school. However due to limitation of money, each student only got 625 Yen which normally used for tuition fee. Here I was helped by some MM-UGM students and local social organization to get the name of school which have not yet received donation from other donators and to deliver the donation surely to the victims that really need it.

最初の計画では、私はすべての寄付金を、被災地域の小学生たちに文房具一式をバックに詰めて配布しようと考えていました。しかし、現地に帰ってみると他の支援団体がすでに同様のセットを小学生たちに配っていることが分かりましたので、私たちは夢っくすのロゴ入りバックは1000個セットだけ用意することにしました。そして、残った義援金は、おもちゃの購入と、教材や絵本を収蔵する小さな図書館を開設するために使うことにしました。さらに、残った義援金は、80人の孤児たちに奨学金として差し上げることにしました。一人当たりの奨学金は625円で、基本的に授業料に充当されることになっています。まだ他の団体から義援金を受け取っていない学校のリストは、ガジャマダ大学の学生たちと地元組織の協力を得て入手し、義援金を本当に必要としている人たちに確実に届けるようにしました。

We hope that the victims will not soon forget the supporter who helped them. Therefore we create small library to make UGM student as UMEX representative can built strong relationship with them and in the future can visit them to make sure that the donation are used properly. UMEX member who have opportunity to visit Indonesia also can visit them some day in the future.

私たちは、被災者たちは義援金をお寄せくださった方々のことをいつまでも忘れないと思います。なぜなら、私たちは、夢っくすの代理でもあるガジャマダ大学の学生たちと被災者との強い関係を築くために小さな図書館を開設するからです。近い将来、そこを訪問することによって、義援金子どもたちのために有効に使われたことを確認することができるでしょう。いつの日かインドネシアを訪問する夢っくす会員の方々も、図書館を訪問することができます。



先月号でお知らせしたとおり、夢っくすではジャワ島中部地震被災者への義援金をインドネシアからの留学生であるデリファさんに託しましたが、彼女からレポートが届いたので掲載します。(写真：一番右がデリファさん、子供達が持っているのが夢っくすのロゴ入りバックと奨学金)



テントでの授業



義援金の贈呈

On behalf of those Indonesian students who are in victim area and UGM Jogjakarta students, I again would like to convey great gratitude to All UMEX members, IUJ students and Japanese donators and all related parties.

被災地子どもたちとガジャマダ大学の学生たちを代表して、私はもう一度、すべての夢っくす会員の皆さま、すべての寄付者、すべての関係者の皆さまにお礼を申し上げます。

Syaefatul Dellifah (Exchange Student in spring term 2006)

スマトラ沖津波被災者支援について（予告）

タイの留学生と共に、9月にプーケットの夢っくす奨学生たちを訪問して一緒につなみ記念館を見学するので次号で報告します。

ポットラックディナーパーティー

お盆近くの8月11日、金曜日の夜、国際大学のスナックラウンジで、ポットラックパーティーが開かれました。参加者は少なかったのですが、とても楽しい時間をすごしました。青々とした枝豆や、山盛りのとうもろこし、あまい八色すいか、ふわふわの冷奴など、盛夏を彩る食べ物がテーブルに並びました。またチラシ寿司やおにぎり、鳥のから揚げや手作りのケーキなどもあり、大人も子供も楽しめました。中国人のシウさん作の鶏肉のピリカラ炒めは、とても日本では食べられる味ではなく、その不思議な味覚に皆で舌鼓を打ちました。

この持ち寄り形式のポットラックパーティーは、シンガポールに滞在中、よく行きました。親しい友人や、職場、親戚の集まりなどにも、この形式がよく用いられます。他民族国家のシンガポールでは、食べ物も多種多様、さらに食べ物に制限のある人々も多く、大勢でテーブルを囲むのは頭痛の種です。しかしこのポットラックなら、とりあえず(?)、自分たちの食べられるものは、テーブルに並べられるので、主催者側も、神経質になる必要はありません。また、お互いの持ち寄った食べ物を通して、各自の文化的背景を知ることができ、相互理解を高めるのにも、有効だと思われます。料理の得意な人は、腕を振ったお料理を作ったり、どこそこのお店のカレーがおいしいから、買って来たわ、とか、僕は飲み物だよ、という風に、気楽に、いろいろ持ち寄って楽しんでいたので、印象的でした。今回は、学生さんの参加が少なかったのですが、また、このような会を、開催できればいいなと、思っています。

江原康代

国際大学修了式に参加して



夢っくすの会員になる以前から、国際大学の修了式に参加して7年が経ちました。沢山の友達も出て、各国の文化交流(異文化交流)や習慣など色々教えてもらい、大変勉強になりました。今年は友達がインドネシアにいるので是非来て下さいと言う事なので行く来ようと思います。私は夢っくすの会員になってから1年弱です。式には一般会員からは私を入れて数名が参加され、井口会長は来賓での臨席となりました。長丁場のところお疲れ様でした。(写真:左から3人目で青いドレスを着ている人が私です)

橋 富士子

萌気園夏祭りに参加して

8月19日(土)萌気園二日町診療所で開催された夏祭りに国際大学の学生さんと夢っくすの会員が参加して、インドネシアのダンス(ポチョ・ポチョ・ダンス)を披露しました。その時の感想をこの企画の中心的役割を担った学生のアディラさんに寄せて頂きました。



ステージで踊る学生と会員さん

Natsu Matsuri - Poco-poco dance.

We are the Indonesian student in IUJ collaboration with UMEX member was practising "Poco-poco dance" to participate for "Natsu Matsuri" who are organized by Moegi Group in Muikamichi on August 19 from 06.30 PM to 08.45 PM. Let us introduce about "what is the meaning about Poco-poco dance?" The Poco-poco is a popular line dance which originally comes from the Minahasa people in Sulawesi. The steps are said to originate from farming activities such as picking cloves, planting rice, hoeing the fields and peeling coconut fibre.

The Poco-poco dance become very popular throughout Indonesia a few years ago and has been integrated into aerobic classes and at dance schools throughout Indonesia. It has become one of many dances that young and old want to learn. Many organisations hold Poco-poco dance competitions and it is also a popular dance for celebrations such as weddings, birthdays and Independence Day. Indonesia is an archipelago, we have 17,000 more islands include small and big island, and automatically we have diversity culture include dance style. So one of them, from SULAWESI that we call "Poco-Poco Dance" Sulawesi is a big island from 5 islands we have. Others island are: Java (recently earthquake happen), Sumatera (two years ago also tsunami and earthquake), Kalimantan and Papua. Actually Bali is a part of Indonesia archipelago and very famous island for visiting of travelling. Many tourists come to Bali and Japanese tourist is a number one visitor after Australia and Singapore. We have also Bali dance but more complicated than Poco-poco dance.

During practising "Poco-Poco dance", we have appreciated to UMEX member want to joint to dancing and we were amazing that almost Japanese can dance very well even only 2 times or short times for practising. The night became more exciting as a group of people did poco-poco dance to follow the poco-poco songs played from a tape. And also while we gave performance Poco-poco dance during the "Matsuri" many Japanese communities joint and enjoy together and very exciting!

Warm regards from the heart of the city, in general, we were very pleased to be invited to attend the festival. It was fun to get to know each other, especially the IUJ students with Japanese community especially for UMEX organization. We would like to thank UMEX organization for giving us a chance to obtain good relation, and best 'world-oriented' friendship while we stayed there.

THANK YOU FOR UMEX!

Adila Chaerman

韓国料理を楽しむ会

大出 恭子

「楽しい時間をありがとうございました。おいしいお料理とお酒でお腹いっぱい!!大満足でした。特に私はピビンバとチヂミが気に入りました。」「今まで、会ったことの無い方々と親しく話したり、情報交換したりと有意義でした。お土産まで頂き、次の日、子供が喜んで食べました。トッポギが大好きなのです。」「インターネットでの交流も、最初は尻込みしていましたが、楽しく会話させて頂きました。キムさんからは、『声』を褒めていただき、うれしい限りです。」

こんな嬉しい感想を頂きました。魚沼市、南魚沼市、湯沢町、十日町市などから女性13人・男性12人、合わせて25人、そしてソウルからインターネット電話で一人が参加しました。「韓流ファン」の方に加えて、お料理好き、お酒好き、国際交流好きとそれぞれに楽しんで頂けたようです。

この“ミーティング”が実現したのは、夢っくすの会員でもある山口京子さんのおかげで、3月にHOMURA(六日町)で開催した「ドイツ交流会」に参加してくれた後、「私が料理を作るので、今度は韓国パーティーをやりたい」と提案してくれました。韓国語勉強中で韓国料理が大好きなのに、とっても、わくわくする企画でした。

今回は参加者にごみを出さないようにお皿やお箸を持参してもらい、開始時間を6時からと早めにして、お酒よりも食事をお腹一杯食べてもらいました。



インターネット電話で会話する山口京子さん



韓国料理を楽しむ参加者の皆さん

第44号 7・8月号

日本語チューター

高橋 節子

今後の予定

秋に向けて!

夢っくすの会員になって何ヶ月も経たない頃、スタッフの方からチューターについてのお誘いがあり、内容も良く理解しないうちにマッチングの運びとなりました。ペアの方は韓国からの留学生で申さんと言います。とても礼儀正しく勉強にも意欲的に取り組みお友達もとても多く、頼もしい方です。お会いしたその日から勉強が始まりました。勉強の進め方も分からず、緊張の連続でしたが、幸いにも日本語がとても良く出来る方なので何の知識もない私にも今まで続ける事が出来たのだと思います。最初は不安だらけでしたが今ではとても楽しく毎日が新鮮で未知の世界に挑戦している様な感じます。お互いの国の行事や家族の事を話題にしたりして少しずつですが、交流を図っています。ペアの方に後押しされる事も多々ありますが、折角の出会いを楽しみながら続けて行きたいと思っています。



●新入生歓迎パーティー

恒例になりました新入生歓迎パーティーを開催します。一緒にお手伝い頂ける方は、11時に集合して下さい。準備に参加できない方は12時頃お出で頂ければ結構です。参加できる方は、準備都合のため事前にご連絡下さい。
開催日：9月17日(日)
時間：午前11時～午後2時
場所：国際大学 テニスコート脇バーベキューサイト
会費：500円
問合せ：久保田豊昌 090-5763-7903
office@umex.ne.jp

●新入生オリエンテーション

国際大学ではこれから新入生の入学の時期になりますが、大学で行われる新入生オリエンテーションの中で夢っくすを紹介するので、お手伝い頂ける方はご連絡下さい。
開催日：9月20日(水)
時間：午前11時頃から5分程度
場所：国際大学 松下図書・情報センター3階ホール
問合せ：事務局 office@umex.ne.jp

●スリランカ・ダンス・パフォーマンス

夢っくすではスマトラ沖津波被災者支援を行いました。そのお礼にスリランカ大使からスリランカのダンスグループが派遣され、踊りを披露して頂けることになりました。入場は無料ですので、是非おいで下さい。
開催日：10月7日(土)
時間：午後2～3時
場所：国際大学 松下図書・情報センター3階ホール
問合せ：久保田豊昌 090-5763-7903
office@umex.ne.jp



●日本語ボランティア養成講座

日本語普及協会の松尾恭子先生をお招きして、日本語を教えるボランティアの方を対象とする講座を開講しますので、ご興味のある方は是非ご参加下さい。
開催日：10月15日(日)
時間：午前10時～午後4時
場所：南魚沼市公民館本館(浦佐：さわりびホール隣)
参加費：無料

●英会話及び中国語会話教室

10～12月に英会話及び中国語会話教室を開催します。詳しくは同封の案内文(申込書)をご覧ください。

We may have not dance perfectly as the rest did, but for sure we have enjoyed doing it along with the local people and the UMEX staffs.
Thanks to UMEX and its local partners for giving us a chance to be a part of their festival.
Indeed a memorable experience.

Allan Cledera (GSIR, Philippines)

浦佐民謡流しに参加して



中央の左の男性がアランさんです

7月19日(水)開催された浦佐民謡流しに国際大学の学生さんと夢っくすの会員が参加しました。その時の感想を学生のアランさんに寄せて頂きました。

Yamato-machi summer festival

The month of July is the mark of summer festival season through out Japan. I have seen and witnessed some of the very colourful, highly traditional Japanese and well organized yet exotic festivals. Every-time, I am always fascinated with the sights and sounds of a truly distinct and

unique Japanese way of expressing their appreciation and gratitude towards their ancestors, history, nature and good fortune-through festivals. All the time I have been just an ardent expectator trying to sneak through the crowds to get a good glimpse and to take some snap shots of the parade of traditionally choreograph dances and movements in full costumes and props. This year though I got lucky to have a chance to participate and become part of the festival. Thanks to the UMEX who get it organized (which they always do) to invite the students of IUJ to take part in the Yamato-machi summer festival. It was an invitation I could hardly resist, therefore when I knew about the scheduled preparation or rehearsal for the students who may have been interested to join, I did not hesitate to sign up. It was a week before the event, when we had to be thought by local residents and UMEX associates of what we will do in the festival, which is actually a choreograph dance in two sets of traditional Japanese music. Since my Japanese is as bad as my dancing, I could only guess through the movements of the dance that the music is all about praises and appreciation of Yamato machi, its geographical characteristics, agriculture, people, diversity and culture. The rehearsal alone was already a fun filled experience for all of us despite the summer heat. What get me more excited is when I realized that we will dance in the major streets of Yamato-machi in Yukata (traditional Japanese summer costume). At last I will have a chance to wear yukata!!! Come the night of the festival, we gathered in a designated facility where we get to try on the Yukata which was kindly lent to us by the local residents. It was indeed a good feeling to be in such costume. The street is lit up with lanterns, lamps of the street vendors of different novelty items, traditional summer food and lots of stuffs for children. All the participants represents a local group or organization like we represent the IUJ. All wearing in colourful Yukata as the warm summer night is filled with joy and excitement, we all dance in unison along the main road, the two variations of music we got familiar with.

日	月	火	水	木	金	土
9/3	4	5 夢っくすサロン	6	7	8 夢っくすサロン	9
10	11	12 夢っくすサロン	13	14	15 夢っくすサロン	16
17 新入生歓迎パーティー	18	19 夢っくすサロン	20 新入生オリエンテーション	21	22 夢っくすサロン	23
24	25	26 夢っくすサロン	27	28	29 夢っくすサロン	30
10/1	2	3 夢っくすサロン	4	5	6 夢っくすサロン	7 スリランカ・ダンス・パフォーマンス

★★会員紹介コーナー★★

会員No. 306 阿部 武司さん

- ①タイ
- ②英語
- ③登山、ジョギング
- ④楽しくできるものは何でも
- ⑤夢っくすのイベントがあれば参加している
- ⑥昨年仕事でこちらへやって来ました。
皆さん宜しく願います。

- ①一番行きたい国②興味のある言語③趣味や特技
- ④夢っくすでやってみたいことは⑤今やっている国際交流⑥一言どうぞ!



ベンジャミンさん(左)と
阿部武司さん(右)



UMEX うおぬま国際交流協会

UONUMA Association for Multicultural EXchange

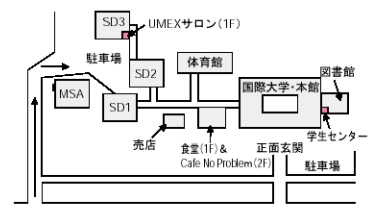


サロン担当者大募集

夢っくすでは、昼間のサロンをお手伝いして頂ける方を募集しています。時間は火曜と金曜の午後1時から3時までです。お手伝いできる方は、左記の担当者または office@umex.ne.jp まで是非ご連絡下さい。

☆ご連絡をお待ち致しております☆

〒949-7277
新潟県南魚沼市国際町777番地
国際大学内 UMEX事務室国際交流サロン
TEL/FAX:025-779-1520
E-Mail: office@umex.ne.jp



From 事務局

- 入会はいつでも受け付けておりますので、夢っくすに興味のある方がいらしたら是非お誘い下さい。
<入会費振込み郵便局口座>
会 費：個人会員3,000円、家族会員1,500円
口座番号：00550-7-74672
口座名称：うおぬま国際交流協会
- サロンに来られる際には、会員であることがすぐに分かるように必ず会員証を携帯して下さい。
- 夢っくすのホームページには掲示板がありますので、イベントに参加された方は感想なりをお寄せ下さい。

担当者連絡先

サロン 高橋:025-773-3123
イベント 久保田:090-5763-7903
多言語支援/外国語 柳瀬:025-792-0888 日本語 渡邊:090-5782-8523
研修 井口:090-5329-8234 事業 武田:090-3648-4862
広報 高津戸:090-3642-1041 事務局 025-779-1520

【編集後記】

残暑厳しい折、皆さんは如何お過ごしでしょうか？ 国際大学の学生さんはこの夏も皆さんにいろいろお誘い頂いたお陰で、有意義な夏が送れてよい思い出が出来たのではないかと思います。来月からはよいよ新入生が入って来ますので、今後ともご協力をお願い致します。(toshi)